【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】令和6年8月29日(2024.8.29)

【国際公開番号】WO2023/135471
【出願番号】特願2023-573496(P2023-573496)
【国際特許分類】
Ｈ０２Ｇ　3/30(2006.01)
Ｆ１６Ｂ 19/00(2006.01)
Ｆ１６Ｂ　2/08(2006.01)
Ｂ６０Ｒ 16/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０２Ｇ　3/30
Ｆ１６Ｂ 19/00　　Ｃ
Ｆ１６Ｂ　2/08　　Ｕ
Ｂ６０Ｒ 16/02　６２３Ｄ

【手続補正書】
【提出日】令和6年5月10日(2024.5.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ケーブル（５０）を車体に固定するための固定部材（１）であって、
前記車体に取り付けられる取付部（１０）と、
前記取付部（１０）と接続され、所定方向に延在するアーム部（２０）と、
を備え、
前記固定部材（１）において前記アーム部（２０）の延在方向（Ｄ１）に互いに離隔した第１位置および第２位置に、前記ケーブル（５０）を結束するバンド部（３０）、または、前記アーム部（２０）の幅方向（Ｄ３）に括れている括れ部（２１）がそれぞれ設けられる、
固定部材。
【請求項２】
前記第１位置には、前記バンド部（３０）が設けられ、
前記第２位置には、前記括れ部（２１）が設けられる、
請求項１に記載の固定部材。
【請求項３】
前記第１位置は、前記固定部材（１）のうち前記取付部（１０）に対応する位置である、
請求項２に記載の固定部材。
【請求項４】
前記括れ部（２１）は、前記アーム部（２０）に形成され、
前記アーム部（２０）に沿って配置された前記ケーブル（５０）と、前記括れ部（２１）とをバンド部材（６０）で結束することによって、前記ケーブル（５０）が前記アーム部（２０）により支持される、
請求項１～３のいずれか一項に記載の固定部材。
【請求項５】

前記括れ部（２１）の前記延在方向（Ｄ１）の長さ（Ｌ１）は、前記バンド部材（６０）の幅（Ｌ６０）よりも短い、
請求項４に記載の固定部材。
【請求項６】
前記括れ部（２１）の前記幅方向（Ｄ３）の長さ（Ｌ２）は、前記ケーブル（５０）の太さ（Ｌ５０）に対応する、
請求項４に記載の固定部材。
【請求項７】
前記取付部（１０）は、前記車体に対して前記延在方向（Ｄ１）と交差する方向（Ｄ２）に取り付けられる、
請求項１に記載の固定部材。